

地元情報満載!! 鷺宮商店街のタウンナビ saginomiyan press

あざな

TAKE
FREE

2018-2019
Winter, Spring
vol. 32



いろいろあたらしい

Gourmet 

Shopping 

Beauty 

Health 

Life 

Culture 

etc! 

中野の中心

取材・構成／三岸アトリエ主宰、中野たてもん応援団広報担当 山本愛子



臼井洋裁店、隣が吉見洋服店で、その裏に八百屋、惣菜屋など5軒の篠崎マーケットがあった。ささき陶器70代後半

石橋板金でトタン板の切れっ端が捨ててあって拾って遊んだ。その先にメリヤス工場があって針が捨ててあったので拾って遊んだ。工場の跡地は新青梅街道の一部になった。臼井洋裁屋は、家まで来て仕立ててくれた。70代半ばSさん談

篠崎マーケット

新青梅街道

スーパーOK

柏屋蕎麦屋

佐々木時計店

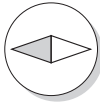
臼井洋裁屋

吉見洋服屋

伊勢勇 昭和13年創業

鳥羽寝具店

大木ボンブ 昭和2年創業



中杉通り



昭和9年築
登録有形文化財
三岸アトリエ現存

魚屋魚庄 八百庄
さめきや

クリーニング
昭和25年創業

隈崎医院

牧場(乳牛)

石橋板金

つばめや

斎藤肉店

市川金物

みどりや八百屋

理容もりやま 戦前創業

セブンスイレブン

多田電気

ペンキ屋

92年前にじいさんが危篤になり四谷から医者連れてきたが間に合わなくて亡くなった。それまで、鷺宮は無医村だった。その後、中村さんを連れてきて中村医院ができた。中村さんの娘と結婚したのが、隈崎先生で隈崎医院となった。奥様は、美人で鷺宮小町と呼ばれていた。60代半ば新右衛門談

竹谷町の思い出

街の記憶

昭和35年（1960年）に営業していたお店で、2018年3月現在も営業を続けているお店に聞き、鷺宮の住人に聞き取り調査をしてまとめました。昭和39年に東京オリンピック、その4年前、川を暗渠に、妙正寺川の護岸工事、白鷺の公社西住宅の竣工が昭和36年という時代背景でした。

鷺宮小学校 明治13年創立

野村文具

安藤写真館

熊谷医院 昭和12年創業

じーさんばーさん駄菓子屋

セガミ薬局

佐々木陶器店 昭和35年創業

コウキレコード

安藤バイク

芳雅堂

赤枠が現在も同じ業種で営業している商店等です。

タバコ屋の隣は、「爺さん婆さん」という駄菓子屋でした。間口は一間あったかどうかというところ。奥行きもその位で、半畳位の畳が敷いて火鉢も於いていました。屋根はスレート波板で、さび止めのような色をしていました。母の財布から、5円或は10円と引き出して無心で店に行ったものです（内緒ですけど、既にあの世に居ますが）。当時その店で5円という一人て買い食いするには十分でした。10円になると1回3～5円くらいのくじを引いてスリルを味わうことが出来ました。或は友達に2円か3円くらいを大きな顔しておごることもできました。いい時代でした。西住宅の工事現場から木製のコンクリート型枠板（木製の型枠）を盗んできて、御嶽神社の急坂に赤土をまいてジェットコースターに、また板に乗って八成の沼で遊んだ。御嶽神社の階段を利用したウオーターシュート（豊島園にありましたね!）遊びをし過ぎたせいで、階段の角がかなり削れてしまったことも覚えています。 60代後半土居さん



東京ラーメン喜善

戸田工務店

駄菓子・古本

食料品やすや

魚乃

山内硝子

太祥堂岡野かばん店

郵便局

岩手葬儀社

斎藤豆腐店

次ページに続く▶▶

店の前はドブ川だった。西中野小のそばにダムがあった。オリンピックの昭和35年に暗渠になった。60代半ば松島青果

白鷺2丁目の石井牧場は、10頭飼っていた。ゴルフ場の前は、細田牧場、内田牧場が6頭くらい飼っていた。上鷺宮にも複本牧場があった。組合があり、上鷺、若宮あたりにもあって、8牧場が参加してた。こじまや乳業におろしていた。60代後半Tさん談



たばこ屋 (昭和32年)



白井自転車、田中化粧品、三一堂文具店 (昭和32年)



風月堂 (昭和32年)

川和たばこ店 大正7年創業



松島青果 (昭和32年)

白井自転車 昭和5年創業

おもちゃイチロー

風月堂

田中化粧品

三一堂文具店

金子園

岸金物

原精肉店

赤枠が現在も同じ業種で営業している商店等です。

中杉通り

甘味の大和屋 昭和10年創業

おばさん食堂
質屋
小美野煎餅
米屋
片岡洋品店

梅村靴店 昭和22年創業

まごころ弁当
おもちゃ屋

鳥肉鳥匠

越後屋酒店

米山寝具店

和菓子吾妻家

大野書店

電気屋

松島青果 昭和26年創業

大津屋

ルノアール

高野菓子店

煎餅

鷺宮園 昭和9年創業

光成産業 昭和5年創業



大昭堂薬局

好味屋

小林パン

岡本酒店

西武線開通 (昭和2年) と同時に店を出す。当時、商店はタバコ屋さんが1軒だけだったと聞いている。中杉通りは、牛や馬のはねた石で窓が割れた。三岸節子は八中の坂から歩いてきた。80代半ば越後屋女将さん談

ここに三岸節子は座って赤いバラを買った、たまには壺井栄もきて並んで座った。じいさんが広島に住んでいて、関東大震災でお金が落ちてるからと東京へ出てきた。70代半ば鷺宮園

中野区最古の昭和33年住宅地図



多くの鷺宮の子どもたちの遊び場だった御嶽神社は、鷺小の先、現鷺宮図書館そばにありました。通称おみたけさんと呼ばれていました。ターザンごっこ、面子、ジェットコースターなどで遊びました。

<あとがき>

私の祖父三岸好太郎がデザインシバウハウスで学んだ山脇巖設計の三岸アトリエは昭和9年築、国の登録有形文化財です。三岸節子が完成させ昭和33年頃までは、鷺宮に住んでいました。商店街で聞き取りをする時にキーパーソンとなる三岸節子がいたことは幸運でした。孫ですというと、みなさんたくさん話してくれました。先天性股関節脱臼の三岸節子は足を引きずって歩いていたので目立っていました。そしてこの街では名前が知られていてよく覚えてくれていました。子どもたちが通った鷺宮小学校は商店街にあり、クラスに住職の娘、八百屋の息子、酒屋の息子がいたので聞くことができました。そして、商店街の人達は、引っ越していった商店へ電話して聞いてくれたり、この人に聞くと詳しいと教えてくれました。

写真は、鷺宮図書館6階鷺宮文庫で探し、データで送っていただきました。50名近くの人に話を聞きました。

話を聞いたすべての鷺宮の方へ感謝します。

三岸アトリエ主宰
中野たてもの応援団広報担当
山本愛子

鷺ノ宮駅

つげの木地蔵裏に養鶏場があった。西鷺宮駅は、駅が閉鎖後、友人の家だった。その後、変電所になった。60代後半カメラマンTさん談

三岸アトリエ



中野たてもの応援団
ブログ



岡本酒店



鷺乃書房(昭和32年)



岡本酒店(昭和32年)



高野菓子店(昭和32年)



鷺宮園、光成産業(昭和32年)

鷺宮今昔物語 27

懐かしい鷺宮の風景写真を紹介するコーナーです。

アーカイブ版 昭和30年代

ここはどこでしょう？



昭和30年代の鷺ノ宮駅前です。
現代は左の角はWelciaさん、
右の角はそば処むさしのさん。
突き当たりはみやこ洋品店さんですね。
遠くに駅舎の階段室が見えます。

現在



鷺宮小学校かわら版

写真／文●鷺宮小学校 武智直貴 校長先生



鷺宮の皆様には、日頃より本校の教育活動に多大なるご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。最近の本校の様子から、2点ご紹介させていただきます。

1.「作品展」

10月19日(金)、20日(土)の2日間、「作品展」を開催しました。2年に一度の大きな行事、子どもたちの図画



工作や家庭科の作品を体育館いっぱいに飾り、子どもたち同士での鑑賞はもちろん、保護者・地域の皆様、区内の先生方、そして旧職員の皆様にご覧いただきました。今回の作品展は、「オリンピック・パラリンピックとみんなの世界」というテーマで行いました。体に障害があっても口で絵を描く芸術家の古小路浩典



さんを9月に本校にお招きした際、5・6年生が口で字や絵を描く体験をし、その作品を展示したことも大変好評でした。5・6年生が「こども学芸員」としてお客様に作品のガイドを務めたことも好評でした。白と紺の衣裳にえんじ色のスカーフを身に付け、緊張しながらも凛々しい姿で頑張ってくれました。子どもたちの良いところをたくさん披露でき、良い評価をたくさんいただきました。ありがとうございました。

2.「6年生 連合運動会」

10月24日(水)は、連合運動会でした。上鷺宮小学校に、武蔵台小、西中野小、鷺宮小の4校の6年生が集まり、100m走、長縄跳び、リレーで競い合いました。日頃競い合うことのない近隣校の同学年児童の姿を目の前にして頑張ることは、単に自己ベストを目指すだけでなく、中学校という新しい世界で頑張っていく上で、とても良い経験だと思います。本校の6年生は、当日朝に全校児童から応援のエールをもらい、鷺宮小の代表という意識を高くもって臨んでいました。その走る姿は大変力強く、「スタートダッシュ」「ゴールまで走りきる」など、本気で頑張る姿を一人一人がしっかり見せてくれました。長縄での素晴らしいチームプレー、リレーの上手なバトンパスなど、見応えのある活躍に、応援も大変盛り上がりました。結果は、男子リレーは圧勝、長縄も両クラスが他の3校以上の記録を出し、女子のリレーも上手なバトンパスで、途中まで2位争いをする健闘ぶりでした。

日頃から最高学年として活躍してくれている本校の6年生ですが、今回も素晴らしい姿を見せてくれました。残りわずかとなった小学校生活をさらに充実させ、中学校でも頑張ってくれることを期待してやみません。



写メおちゃお

読者の自由投稿コーナー

プレ賞



ピンちゃん
(鷺宮1丁目)

今年で引退する東急線7700系と
旧塗装ラッピング車です。蒲田駅にて。

詳しいことはわかりませんが、
個人的にシルバーの車両に魅力を感じます。



ヨシダのさん
(飯能市)

曼珠沙華公園にて。
白い花もありました。

珍しい!? のでかかね?
それにしてはキレイで圧巻です!



あいあいさん
(鷺宮4丁目)

月も出でなんとも言えない美しい
グラデーションですね!



マミーさん
(中村南)

今年もレモンの木からアゲハが巣立っていきました!
「いい日旅立ち」

可愛い瞬間を撮られましたね。
「今年も〜」という回とは毎年ですか!

可能な限りのせちやいます!

ジャンジャン送ってね!!

採用された方は、プレ賞で5,000円分、
その他は1,000円分の商品券を進呈!!

【応募方法】は44ページをご覧ください。

さぎプーの仲間をつくって!!

あなたの作った仲間が驚宮公認キャラクターになるかも!?

プロ・アマ、老若男女問いません。

コンテスト



「うさぎっちゃん」

Kurochang

人参片手に悪だくみするものの、
根がiiいやつなので大体失敗。
さぎプーに助けられる日々。

コーナータイトル

「さぎプーと○○」も引き続き大募集中!!

例えば……「さぎプーと富士山」とか「さぎプーと温泉」とかテーマは自由!!

写真・絵・イラスト、フォトコラージュ等々、何でもかまいません。

自由な発想で送って下さい。

上の2つの募集は、応募してくれた方**“全員”**に
さぎプーグッズをプレゼント(๖)します。

※なくなり次第終了とさせていただきます。

【応募方法】は44ページをご覧ください。

ガッツ 川柳 タイトルマッチ

がつつせんりゆうたいとるまっち

投稿作品を「一般応募チャレンジャー」として、編集部
の独断で選考させていただきます。

今回のお題「ほっこり」



子供らの息白く汽車のようOK牧場!!

永久チャレンジャー



シルバー

日陰から 日向に動く 部屋の猫

鷺宮6丁目 ぶう太郎さん



シルバー

鍋の湯気 レンズが曇り 笑い満ちる

練馬 とことーさん



ゴールド

恐妻の 尻に敷かれて 20年

豊島区南長崎 ごりさん

一般応募 チャレンジャー

ガッツ石松II言わずと知れた元WBC世界ライト級チャンピオンの元プロボクサー。こぶしを突き上げた勝利のポーズが「ガッツポーズ」の名前の元祖。ボクシングの名勝負や生き様から信奉者が多い。タレント等マ

ルチに活躍。俳優としても評価が高く、ハリウッド映画にも数本出演。監督・主演として製作された映画『罪と罰』では現代社会の問題点を描いている。鷺宮三丁目在住。地元鷺宮『さきブレ』の為に協力いただいている。



次号のお題は「高揚」

採用された方は、ゴールドで5,000円分、シルバーで1,000円分の商品券を進呈!!
【応募方法】は、44ページをご覧ください。

チャレンジャー 大募集!!

きざぎざプレ「秋の瀬戸内、小豆島の旅」 旅行記

写真／文●新井建喜 武蔵野建設産業(株)
(map F-10 本誌広告P.87)



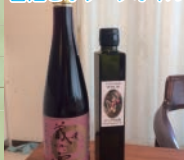
高松港から船で、小豆島の土庄港から上陸。まずは寒霞渓へ。ロープウェイで展望台まであっという間で瀬戸内の眺望を手に入れました。角田光代の小説『八日目の蝉』の舞台にもなりました。テレビドラマ、映画でも、印象深いシーンで寒霞渓が登場しました。

寒霞渓



小豆島と言えば醤油の島。老舗の丸金醤油で「しょうゆソフト」なるものを食しました。確かに醤油の香り漂うバニラアイスクリーム。不思議と美味しかったです。

お土産の醤油とオリーブオイル



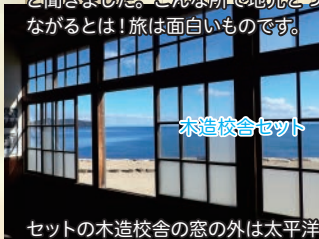
小豆島のお土産は、丸金醤油のこいくち醤油、オリーブ園では、エクストラ・バージン・オリーブオイルと、オリーブの新漬を買いました。これは10月に収穫したばかりのオリーブの浅漬けです。この時季限定で、なんともフルーティな香りとやさしい触感が楽しめます。オリーブの搾りかすはハマチの餌として再利用。「オリーブ・ハマチ」は、

島の新しいブランドに。オリーブのポリフェノールが肉の酸化を防ぎ、生臭さを抑えるということです。また、小豆島は「そうめん」の島でもありまして、「生そうめん」はこねて伸ばしたそうめんをそのまま湯で簡単に湯がいただけで食します。今までのそうめんの常識が覆されました。最高のど越しで、いくらでも喉を滑り落ちていきます。



二十四の瞳映画村

小豆島と言えば、小津安二郎の映画『二十四の瞳』の舞台となった土地。その当時の映画撮影セットが、映画村として保存されています。原作者の壺井栄はこの島の出身です。壺井栄は晩年、なんとどこか鷺宮に暮し、鷺宮商店街では「二十四の瞳のおばあちゃん」と親しまれていたと聞きました。こんな所で地元とつながるとは！旅は面白いものです。



木造校舎セット

セットの木造校舎の窓の外は太平洋。街並みのセットの建物はお土産屋、飲食店などに使われています。

エンジェルロード



ホテルからの眺め

宿泊したホテルから見える「エンジェルロード」は引き潮時にだけ現れる、弁天島から中余島、小余島、大余島へ渡る砂浜の道です。「恋人どうしの約束の地」だそうで、ここを手を繋いで渡ると恋愛は成就するとか。そんなお相手がいる方、ぜひ訪れてみてください。

にんじんボーイの お悩み相談

テキストに答えちゃうよー。

Q 最近太りすぎみなので、おすすめのダイエット方法があれば教えてください。出来るだけ楽なものがいいです。
(会社員 男)

カラオケがいいんじゃない、消費カロリーも出るから、ぼんぼん歌って、痩せちゃってー！

Q 学校の仲間が紅葉のキレイな筑波山に登ることになりました。登山は苦手なので、登山のコツなどあったら教えてください。(大学生 女)

秋の筑波山いいね！、まず靴とズボンはしっかりとした登山用をえらんでよ、そして歩幅は小さくして、コツコツ歩く。で、そのまま一気にケブルカーで山頂まで行っちゃおう！

Q 旦那がお風呂の脱衣所の足拭きマットを何度注意しても濡らします、どうしたら直してくれるでしょうか？ (主婦)

大丈夫、大丈夫！ そういう時は、太陽の大きさや地球の生まれた歴史とかを調べて考えてみて、小さい事はどうでもよくなるよー！

お悩み募集中。 件名「お悩み相談」で spp@scaledesigns.jp まで





ご意見をお聞かせ下さい!

- ★こんな記事があったらいいな
- ★こんなプレゼントがほしい
- ★情報を載せるにはどうしたらいいの? ……などなど

ご要望やご質問等々、お気軽にご連絡下さい。

【宛先】 spp@scaledesigns.jp

編集後記

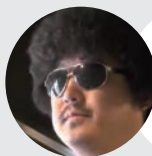
「さぎプレ」の編集スタッフから一言

古谷 孝 古谷葬祭 (map A-7 本誌広告 P.30)



いよいよ年末!
そして来年は平成から年号も変わります!
鷺宮商明会も頑張りますので応援よろしくお願い申し上げます。

相内賢一 どんど晴 (map C-9 本誌広告 P.7)



大忙しの年末年始が始まります。飲食店も活気が出てきて宴会シーズンです! 体調管理、体につけて楽しい飲み会を!! さぎプレもいよいよ30号超え! 盆踊りでは Funky な「さぎブー音頭」を皆さん踊って下さいね!

千田英太 ほるもん善 (map I-5 本誌広告 P.9)



平成最後の年、ほるもん善は20周年を迎えました。これからも、鷺宮商明会を盛り上げるべく精進していきますのでよろしくお願い致します!

皆様からのご意見・ご感想等をお待ちしております。【宛先】 spp@scaledesigns.jp

次号の「さぎプレ」は

Saginomiyan Press
2019年 春夏 2回 発行予定です!!
発行/10,000部 年2回

協力：中野区観光協会